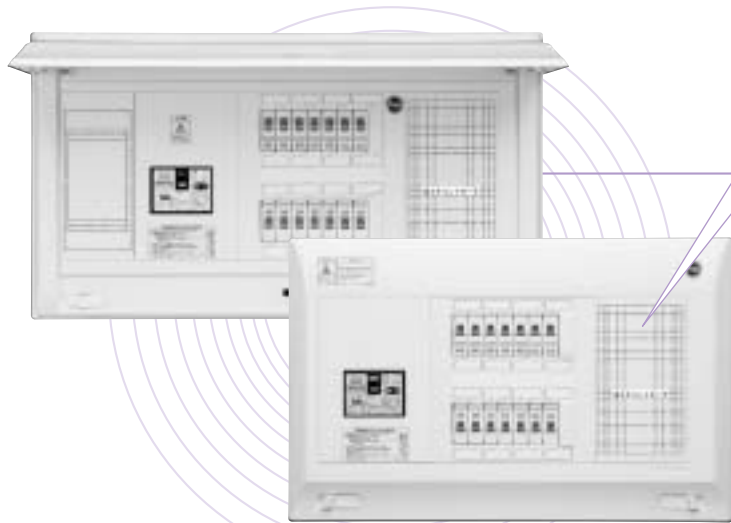


ピークカットで 電気の使いすぎをカット!



ピピピ!
電気の使いすぎです。



特長

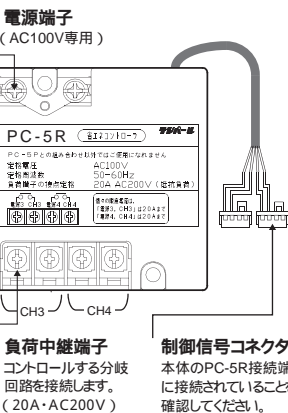
電気の使用状態を常に監視し、電気の使いすぎによる全停電を、未然に防止します。
電気の使用量をレベル表示するとともに、電気を使いすぎると音声でお知らせします。
リレーボックスの採用でHA(JEM-A)端子のない機器もリレー制御できます。
(リレー制御:2回路、HA(JEM-A)端子制御:2回路 合計4回路)

特長と機能

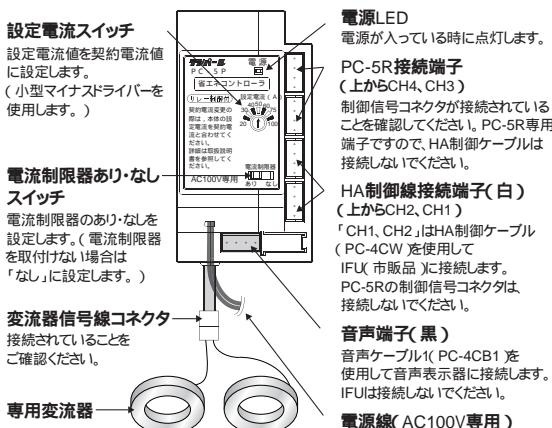
- 1 電気の使いすぎを音声でお知らせ**
電気の使用量が電流制限器または主幹漏電遮断器の定格電流を超えると、音声でお知らせします。
音声メッセージ「ピピピ! 電気の使いすぎです。」
音声メッセージのお知らせ間隔は、電気の使用量が多くなると短くなります。
- 2 ピークカット動作**
電気の使用量を検知して、その使用量が定格電流の110%(電流制限器なしの場合は100%)を超える状態が続くとコントロール対象の回路に接続された電気機器を自動的にOFFし、全停電になることを防ぎます。
ピークカット動作中は、音声表示器の使用電流LEDが点滅します。
- 3 復帰動作**
電気の使用量が復帰電流値以下の状態を約60秒間継続すると、ピークカット動作によりOFFした電気機器は自動的にONします。
注)電気機器には、電気が復帰しただけでは、動作しないものがあります。このような場合復帰動作後に、電気機器付属のリモコン等で電源を入れなおしてください。
ピークカット動作によりOFFした電気機器の全ての復帰動作が終了すると使用電流LEDが点滅から点灯に変わります。
～ はコントロール回路に電気機器を接続している場合のみ動作します。

各部の名称とはたらき

リレーボックス(PC-5R)



本体(PC-5P)



音声表示器(PC-4S)

